

日課

- 自立と夢の実現に向けた日課の工夫を推進します。
- ・～8:20 登校
- ・8:20～8:30 朝読書
- ・15:35 放課後(下校)
- ・15:40～16:10 放課後学習会(希望者)
- ・～18:30 部活動生徒下校(冬季は18:00)



時間の管理

- 生徒が自らの生活をコントロールできるような取組を推進します。
- ・ノーチャイム&ノーレイトの取組
- ・端末(Google カレンダー)や月別スケジュール表を活用した自己学習・生活スケジュール管理



学校行事・委員会

- 様々な活動を通して「納得解」を導く取組を推進します。
- ・学級づくりを目的とした体育祭の実施
- ・生徒会を中心に、一から作り上げる文化祭
- ・生徒会を中心に、生活をより豊かにする委員会活動



部活動

- 生徒間の好ましい人間関係の構築をめざすとともに、規範意識の高揚をめざす部活動運営につとめます。
- (活動時間)
- ・夏季：16:00～18:00 (18:30 下校)
- ・冬季：16:00～17:30 (18:00 下校)
- ・年間休日：104 日以上
- ・休日活動：3時間程度
- ※心身の健康増進のため、ぜひ部活動への加入を!



授業

- 有用感・満足感を高める授業を実践します。
- 生徒の学習改善、教師の授業改善をねらいとした「到達度テスト」の実施
- ICT機器や一人一台端末「Chromebook」を活用し、ユニバーサルデザインの授業を推進
- 2年生の英語・数学は、少人数授業を実施



学習のきまり

- 生徒会を中心に生徒が自ら考えた学習のきまりを徹底します。
- ①授業前に、準備をして着席する。
- ②話を聞くときには、静かに聞く。
- ③指名されたら、返事をする。
- ④忘れものをした場合は、授業前に担当の先生に申し出て指示を受ける。



家庭学習

- 家庭学習の定着に向けた取組を推進します。
- ・インターネット環境を活用した学習ソフト「eライブラリ」の活用
- ・全学年で学習ガイダンスの実施
- ・端末を活用した家庭学習の推進(プリント解答や授業スライド等の授業資料の配信・活用)



キャリア教育

- 将来の生き方や進路に夢や希望を持てる「キャリア教育」を推進します。
- ・1学年：職場訪問 地場産業講話(木育)
- ・2学年：職場体験 佐治先生講話 町長講話
キャリア教育センターの宿泊学習
- ・3学年：キャリア学習のまとめ



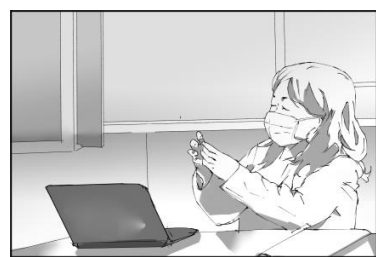
生徒理解

- 深い生徒理解と共感的な人間関係を築きます。
- ・年3回のいじめアンケートの実施
- ・年間2回の教育相談や日常におけるプチ相談の積極的な実施
- ・子ども理解支援ツール「ほっと」を活用した生徒理解の推進
- ・Chromebook を活用した「お悩みBOX」の設置



「すだちの教室」の設置

- 通常学級に在籍しながら、生徒にとって必要な指導/支援をうけることができる「すだちの教室」(通級指導学級)を設置しています。
- 自立活動に関わるスキル獲得を目指しています。



支援教育

- すべての生徒を対象とした個に応じた教育を推進します。
- ・全職員による定期的な情報交流の実施
- ・保護者との定期的なケース会議の実施
- ・美瑛町子育て支援ファイル「すとりのむ」を活用した長期的な支援計画の作成



中1ギャップ解消

- 3年間を見通した小中連携を推進します。
- ・9年間を見通した小中連携
- ・入学時における引き継ぎの強化
- ・入学後、プチ相談を早い段階で実施
- ・児童会と生徒会活動の連携
- ・「全員担任制」の実施



保護者との連携

- 保護者と寄り添い、共に子育てを推進します。
- ・参観日、授業公開日、各種通信を活用した情報の発信
- ・11月の保護者面談(3年生は三者面談)の実施
- ・家庭訪問
- ・連絡メールの一斉送信を活用した情報の発信



地域との連携

- PTAやCS(コミュニティスクール)を中心に「開かれた学校」を目指します
- ・総務委員会、広報委員会、各学年委員会の取組の充実
- ・学校運営協議会を中心としたCS活動による地域との連携



その他

- 自立と夢の実現に向けたその他の取組を推進します。
- ・図書室の活用に向けた取組の実施
- ・生活・学習習慣の改善に向けて、端末を活用した「生活リズムチェック」の実施(毎月の1週間)
- ・防災の意識を高める安全教育の推進



働き方改革

- 教育の質を落とさず、働き方改革を進めます。
- ・各種業務の見直しや効率化
- ・部活動複数顧問体制の活用
- ・会議の集中実施
- ・チーム美瑛中で取り組む体制

